

## 《沖縄協同病院の理念》

- 人権といのちの尊厳を守る、無差別平等の医療を行います。
- 地域と共に平和で健康に暮らせる、まちづくりを行います。



## 《沖縄協同病院医師研修理念》

- 基本的診療能力を身につけることを第一の目標とし、患者を「一人の人間」として捉え、「患者の幸せ」を追求できる医師を養成します。

## 「沖縄県医事功労者知事表彰」受賞おめでとうございます

組合員の皆様、こんにちは。

この度、令和3年度沖縄県医事功労者知事表彰を受賞しました。

●コロナ禍により表彰式が延期となり今回の受賞となりました。  
(一般社団法人)沖縄県臨床検査技師会の役員を18年務め、その間に4期8年副会長をさせていただきました。長い期間役員を務めることができたのは、臨床検査技師会会員をはじめ、職員の方々の支えがあったおかげです。技師会役員として、沖縄県医学検査学会をはじめ、九州学会、全国学会や各種研修会の準備運営、地域社会活動としては「検査と健康展」、沖縄県医療連合会(なごみ会)主催の「県民健康フェア」、「ピンクリボン沖縄」など各種行事にも従事させていただき、そのなかで院外での他職種の方々と繋がりができたことは、大きな財産になっています。

医療生協に入職して33年になりますが、これまで多くの先輩方、組合員さんからいろいろなことを学んできたことを少しでも返していくらと考えています。今後の医療生協がますます発展することを願っています。

ありがとうございました。

中央臨床検査室 臨床検査技師 運天 芳浩



(伊泊院長とともに)

### 〈お礼〉

**虹の箱より**  
他院からの移送で来ました。RSウイルスでの入院。ミルクも飲まず酸素も上がりらず心配でした。そんな中、看護師さんの対応がとても良かったです。みんな優しくて安心できる看護師さんに救われました。子供に対して優しく接して下さってありがとうございました。

入院期間ありがとうございました。お世話になりました。

### 病院の活動状況 <2023年6月度>

- ・外来一日平均患者数：343人（前年同月比 -7人）
- ・入院一日平均患者数：261人（前年同月比 +6人）
- ・組合員利用分量(率)：59.7%（前年同月比 +3.3%）

## 消化管アレルギー

ひすき連載  
198 小児科より



突然ですが、皆さん「消化管」アレルギーという疾患をご存知でしょうか？

ここ最近、卵黄による消化管アレルギーが増えてきているので、紹介したいと思います。

一般的に鶏卵アレルギーといえば、離乳食で卵白を含んだ鶏卵そのものや鶏卵の加工品を食べた際、主に発疹(蕁麻疹)で発症します。

食べ物に関するアレルギー食材の中では最も多く、お子さんがいらっしゃるご家庭では保育園や小学校で同じクラスの園児やクラスメイトに恐らく一人、数人はいらっしゃるはずなので、一度は耳にしたことがあるかと思います。

この鶏卵アレルギーは専門用語では「即時型」の鶏卵アレルギーという分類になります。即時型というくらいなので、その特徴としては鶏卵を食べてすぐ(主に30分程度)で発疹や蕁麻疹などの皮膚症状を主に認めます。他にも咳などの呼吸器症状、嘔吐や下痢などの消化器症状、最も重症の場合はアナフィラキシーショックという循環器症状まで多彩な症状を呈する事が特徴です。一方、消化管アレルギーはというと、食べてから3～4時間後から嘔吐症状を認めたり、12時間以上たつてから下痢症状を認めたりします。即時型よりも食べてから症状が出るまでに時間がかかる事や、皮膚症状や呼吸器症状を認めない事が特徴です。

皮疹など見た目に判断しやすい即時型アレルギーと比べて、消化器症状が主な症状である消化管アレルギーは胃腸炎と区別が難しい事が多いのも特徴の一つです。また、鶏卵による消化管アレルギーは即時型アレルギーと比べると小児科の先生の中でも、十分には知られていない事に加え、特異的(診断に有用)な検査も未だ存在しない為、発症してから当院で診断されるまで何度も症状を繰り返して、辛い思いをしてしまうお子さんが少なからずいらっしゃいます。

もし、皆さんの周りに卵黄を食べた後、よく嘔吐したり、下痢したりする赤ちゃんを見かけたら、一度アレルギー専門医に相談されるようオススメ下さい。ちなみに当院には小児アレルギー専門医が4名います。お気軽にご相談下さい。



## 集中治療室から コンニチワ

沖縄協同病院  
集中治療室  
佐久田 豊

「海の事故にあわないためにも  
血圧管理をお願いします。」

夏には海の事故にも気をつけたいです。子供さんの場合は沖に流されないとかあまり深いところで泳がないとかなどの配慮が必要ですが、大人は少し事情が異



日除け代りに描いた

「アニメ柄うちわ」を見た学生の一聲

画・内科医 上原 和博

なるところもあるようです。体の中の水分分布が過剰だと息苦しくなるということは想像しやすいと思います。しかしながら体の水は過剰でないにも関わらず、呼吸困難で救急搬送されてしまうことがあります。これは、心臓から出ている全身につながる血管が収縮することで血圧が上がるため心臓からの血液拍出が難しくなり、肺へ水が移行し「肺水腫」という状態になるからです。医学論文では「浸出性肺水」と報告されていて、1989年にLancetという世界的に有名な英文雑誌で初めて掲載されました。当初は11人の心臓に異常のない人に、スキーバーディングや水泳時に起こった肺水腫として報告されています。ご自分の体内の水でおぼれているような状態になります。

**当院で救急対応した患者さんの中に**このような現象を認めた方がいます。海辺の浅瀬にいたりして、おぼれたわけではない、海水深く潜ったわけでもないのに肺水腫状態となって血液に取り込まれる酸素が不足し、おぼれているような状態になり気管挿管治療が行われています。中には寝たきりになった方もあります。

**海の事故がときどき報道されていますが、似たようなことが起こっている可能性を考えています。**このため気を付けていただきたいことは、普段朝夕の血圧が大丈夫であるかをみるということです。準備運動をしっかり行い、少しづつ水に体を慣らしてから海のレジャーを楽しむようにしてください。ウェットスーツで体が締め付けられている状態も悪影響を及ぼしているようです。顔や手足を水に付けた刺激で交感神経刺激が過剰に働き、手足や臓器の血管が締まり収縮血圧（上の血圧）200mmHgを超えると肺での酸素取り込みがうまくいかなくなります。このようなことで海の事故にあわないよう、マリン事業に携わる皆様にも血圧管理にご配慮いただきたいと考えています。少し息苦しいな、とか咳が出てきたという際には危険信号ですので1回は陸にあがり、できれば血圧測定をしてください。無理をなさないようにお願いいたします。

## ▶ 部署紹介 ⑯ リエゾンセンター

ここにちはみなさん、リエゾンセンターです。私たちは精神科医師、看護師、臨床心理士/公認心理師、精神保健福祉士(地域連携室からの応援)のチームで活動しています。全病棟を対象に、入院中の患者さんに生じる精神的な困りごと(せん妄や眠れない、気分が落ち込むなど)の支援を行い、安心して治療や療養を受けていただけるように努めてまいります。

もし入院の際に眠れないなど、困ったことがありましたら、どうぞリエゾンセンターにご相談ください。

リエゾンセンター 課長 神谷 勝也

## 委員会活動報告 15.回口腔ケア・摂食嚥下委員会

口腔ケア・摂食嚥下委員会は看護師、言語聴覚士、歯科衛生士、管理栄養士、調理師で構成されており、患者さんがより安全に食事ができるよう支援するために活動しています。

近年高齢化社会が進むと同時に、誤嚥性肺炎の患者さんが増えています。また、当たり前に食事されていた方が病気の影響でうまく食べられなくなる事も多くあります。そこで、患者さんがより安全に食事していただけるにはどうしたらよいか話し合っています。

今後も誤嚥ゼロを目指して活動していきます。  
食事でお悩みの方は委員までご相談ください。

リハビリ室 言語聴覚士 赤嶺 達二



世界で熱波や洪水で多くの被害が出ているのに世界中で人間同士の愚かな殺し合いが迫る。いったい温暖化がどこまで進めば人類は地球の痛みを知るのか。野菜は増量・同一規格・耐病等を求めた結果、種子

大量の電力を消費するクーラーをつけねば温暖化が加速し、クーラーなしでは熱中症の危険が迫る。どちらを選択しても遅かれ早かれ命の危険にさらされる。全

世界で熱波や洪水で多くの被害が出ているのに世界中で人間同士の愚かな殺し合いが絶えない。いったい温暖化がどこまで進めば人類は地球の痛みを知るのか。野菜は増量・同一規格・耐病等を求めた結果、種子

メと三尺豆(サンジャクーン)が頭に浮かぶ。シカクマメは日持ちがいいがサンジャクーンは収穫して1~2日後にはサヤが乾燥してぶかぶかになる。そのせいか栽培農家も少なく、ス

ハルサー  
だより<sup>⑯</sup>

三尺豆(セサザ)

ハルサー  
金城 稲子